ＵＨ　プラスチックハウジング

取　扱　説　明　書

三晶化学工業株式会社

目　　　次

　この度は、ＵＨハウジングをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。ご使用に際しましては、本取扱説明書を充分ご理解の上、正しくご使用下さいますようお願いいたします。

【1】 概　要

１）　ヘッド、サンプの二つの部品からなる１本用プラスチックハウジングです。

２）　サンプを締め込むだけで、手軽に組立が出来ます。

３）　各種フラットタイプおよびフラットガスケットタイプのフィルターがセットできます。

【2】 標準仕様

<table>
<tr><td colspan="2">形　　　　式</td><td>ＵＨ－１２５・１６５・２００・２５０
延長シェル　＋２５０ｍｍ×本数</td></tr>
<tr><td colspan="2">カートリッジ本数</td><td>１本</td></tr>
<tr><td colspan="2">ＩＮ・ＯＵＴ口径</td><td>１／２”・３／４”ＰＴ</td></tr>
<tr><td colspan="2">寸　法（全高）</td><td>１２５＝１９２ｍｍ　２５０＝３１７ｍｍ
１６５・２００＝２５７ｍｍ
延長シェル＝２５０ｍｍ</td></tr>
<tr><td colspan="2">寸　法（直径）</td><td>１１２．５ｍｍ</td></tr>
<tr><td rowspan="5">材
質</td><td>ヘ　ッ　ド</td><td>ＡＢＳ樹脂</td></tr>
<tr><td>ケ　ー　ス</td><td>ＡＳ樹脂</td></tr>
<tr><td>ヘッドＯリング</td><td>ＥＰＤＭ</td></tr>
<tr><td>ドレンＯリング</td><td>ＮＢＲ</td></tr>
<tr><td>ベントＯリング</td><td>ＮＢＲ</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="7">付属品（オプション）</td><td>ブラケットボス</td></tr>
<tr><td>ブラケット（Ｆｅクロームメッキ）</td></tr>
<tr><td>ステンレスブラケット（ＳＵＳ）</td></tr>
<tr><td>ホースニップル　２ヶ</td></tr>
<tr><td>エアーベントプラグ</td></tr>
<tr><td>インサート（真鍮）</td></tr>
<tr><td>シールプレート薄型</td></tr>
</table>

【3】 標準使用条件

１）　使用圧力　　　　　０．７９㎫（８kgf/㎠，２５℃）

２）　使用温度　　　　　４０℃

４）　使用可能液体　　　水、弱酸類、高級アルコール

この使用条件は、あくまでも標準的なものであり、ろ過される液体、使用条件及び使用状況により適性が異なりますので、ご使用にあたっては事前にその適性を確認、評価するか、お問い合わせ下さい。尚、気体のろ過には、ご使用にならないで下さい。

【4】 操作手順

１）　部品確認

部品がすべてそろっているか、ご確認下さい。

２）　洗　　浄

使用目的に応じて各部品を分解し、水にて洗浄して下さい。ただし、たわし、クレンザーなど表面にキズをつけるおそれがあるものは使用しないで下さい。

３）　配管接続

【6】注意事項の１）項を参照の上、配管接続して下さい。その際、急激な圧力変動が起こるラインの場合には、入口側にバルブを付けるようにして下さい。尚、接続の際、入口側と出口側の接続を間違いますと、ろ過できませんのでご注意下さい。

４）　カートリッジフィルターのセット

サンプ内にシールプレートをセットし、カートリッジフィルターを入れ、サンプ内のカートリッジフィルターが動かなくなるまでヘッドに締め込んで下さい。（ＵＨ１６５の場合は、シールプレート上もカートリッジフィルター上部にセットして下さい。）　＊締め込み過ぎには充分注意して下さい。

尚、カートリッジフィルター交換時には漏れ防止の為、さしつかいなければヘッドのOリング内外周にシリコングリースをお塗り下さい。

５）＊ハウジング内のエアー抜き＊ **(エアーベント付ハウジングのみ)**

ドレンプラグが閉まっていることを確認し、エアーベントプラグを開けて下さい。低流量でろ過する液体を流し、サンプ内を液体で満たして下さい。サンプ内が液体で満たされた後、エアーベントプラグを閉じて所定の流量にし、ろ過を行って下さい。

６）　ろ過開始

ろ過開始後、ヘッドとサンプのネジ込み部、ドレンプラグ部、エアーベント部（ベント付の場合）より液体が漏れる場合は、直ちにろ過を中止し、Oリングにキズや異物の付着等がないか、又、正常にセットされているかを確認して下さい。

７）　ろ過終了

ろ過終了後は、入口側バルブを閉じて、ハウジング内の圧力を大気圧に戻し、ドレン部より液体を抜いた後、カートリッジフィルターを取り出して下さい。

ろ過休止時で、とりわけ低温な環境の場合、ろ過液体自身が凍結し体積膨張でハウジングが割れたり、ヒビが入ったりすることがありますので、サンプ内の液体は必ず抜いて下さい。

【5】 保守・点検

１）　本体の劣化・耐候性

プラスチック製品ですので長い間のご使用や直射日光、作業環境などで徐々に変色したり、透明度が落ちたり、応力ひずみなどでクラックが入ることがあります。このような現象が見られた場合は、直ちに交換して下さい。

２）　Oリングの摩耗・切れ

長い間のご使用などで、Oリングが切れたり、表面にキズついたりした場合、液漏れすることがありますので、Oリングの切れ、キズが見られた場合は交換して下さい。

【6】 使用上の注意事項

このハウジングはプラスチック製品ですので、下記の事項に充分ご留意下さい。

１）　配管接続について

＊　ヘッド本体に配管接続する場合は、必ずシールテープを使用し、シール剤の使用はなさらないで下さい。

＊　金属継手、金属製の配管を接続するときは、継手や配管の脱脂を必ず行ってから接続して下さい。

＊　ヘッド部分に負荷がかからないように配管して下さい。

＊　特にボス付ヘッドにてボスを使用し、ブラケット等で固定される場合は負荷がかからない取付を必ず行って下さい。

２）　フィルターのセットについて

＊　ヘッドとサンプを締め込む時に、Oリングがツレないようにして下さい。
Oリングがツレ状態にてセットされますとヘッドとサンプのシールが不均等になり、液漏れの原因になります。フィルター交換時には、ツレ防止の為、あらかじめOリング内外周にシリコングリースを塗布して下さい。
（製品出荷時には原則としてシリコングリースは塗布してあります。）
又、Oリングに異物が付着していないか確認下さい。異物の付着等がありますと液漏れの原因になります。

＊　ヘッドとサンプの取り外し、取り付けは手作業にて行って下さい。過剰な締め込みや無理な取り外しは液漏れやハウジング破損の原因になります。

３） 使用圧力について

＊ ０．７９ MPa（８ kgf/cm^2）以上でのご使用はなさらないで下さい。

＊ 急激な圧力変動は割れの原因となりますので避けて下さい。
電磁弁などにより瞬間圧力が断続的にかかるラインなどでご使用になる場合は、そのショックを吸収できる組み付けラインにして下さい。

４） 急激な温度変化での使用禁止

＊ 高温環境から低温環境（逆も同様）又は高温液体から低温液体（逆も同様）への使用は行わないで下さい。

【7】 品質保証

本取扱説明書記載の用途・使用条件はあくまでも標準的なものであります。

ご使用にあたりご不明な点がございましたら、事前にお問い合わせ又は使用目的での適性等の試験を実施下さい。

尚、本取扱説明書の記載事項に留意されずに生じた不具合につきましては、当社はその責を負いかねますのでご了承下さい。

ＵＨハウジングは、お買い上げ後１年以内で当社の責となる材質上及び製造上の欠陥があった場合のみ、代品交換致します。（但し消耗品は除く。）

問い合わせ先

代理店